

成 耆 鉉

7 学会等での活動

- 1) 日本分子生物学会
- 2) 日本ショウジョウバエ研究会
- 3) 第 67 回日本応用動物昆虫学会大会発表予定「コーヒー抽出かすを利用したアメリカミズアブ幼虫大量飼育法の開発」藤田弥佳 1・劉 家銘 1・成 耆 鉉 2・松井正人 3・小林徹也 1・霜田政美 4・安田哲也 1(1.農研機構 2. 神奈川県立保健福祉大学 3.清水建設株式会社 4.東京大学)、2023 年 3 月
- 4) An image analysis for automatic detection of social interaction between drosophila: biased courtship behavior Tasuku Arai, Ki-Hyeon Seong and Siu Kang The 41st JSST Annual International Conference on Simulation Technology(JSST2022)、2022 年 9 月

8 学内教育活動

- 1) 生理学Ⅰ（リハビリテーション学科）
- 2) 生理学Ⅱ（リハビリテーション学科）
- 3) 生体機能学（栄養学科）
- 4) 体のしくみ（看護学科）
- 5) 生理学実習（リハビリテーション学科）
- 6) 生体機能学実験（栄養学科）他

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献 C 研究部門:部門長
- 2) 動物部門専門部会委員

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 生きた昆虫の透明化技術の確立とその応用の研究、挑戦的研究(開拓)、19,700 千円、(2022 - 2027)、代表者
- 2) 「個体ごとの一生を自動記録する「ショウジョウバエ個体別活動自動測定システム」の開発と、このシステムを用いた測定、そしてその応用技術の開発①」AMED-CREST「全ライフコースを対象とした個体の機能低下機構の解明」、(3,500 千円 2022 年度分) (2017-2022)、研究開発分担者